

北海道

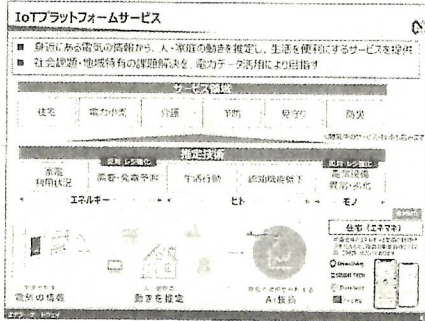
# 家電使用のモニタリングで病氣予防 人口280人の北海道沼田町を舞台に実証実験すすむ

北海道沼田町を舞台に、町民の自宅の家電の使用状況を遠隔からモニタリングし、住人の健康状態を把握する実証実験がすすんでいる。事業主体は奈良県立医大発スタートアップのMBTリンク㈱（奈良県橿原市）と東京電力グループの株式会社エナジーゲートウェイ（東京・港区）で、5月に東京都内で実験の報告会が開かれ、MBTリンクの梅田智広社長が「町民の健康増進と医療費の削減につながった」と成果を発表した。

この実証実験の対象となったのは、沼田町で暮らす50～60代の男女25人。同社は



報告会で実証実験の成果を発表する梅田社長



実証実験の概要を示すイメージ

まず各家の分電盤に設置したセンサーでエアコンやテレビ、冷蔵庫、電子レンジ、炊飯器、洗濯機、掃除機などの家電の使用状況を遠隔でモニタリングし「朝に電力の使用量が上がると、住人が起床した」「炊飯器や電子レンジ稼働すると、食事の支度がはじまった」「テレビがついたので、くつろぎの時間になった」など住人の日常の生活動向を推定した。そして戸別にそうしたデータの平均値を取り、それから外れるような家電の使われ方がされ

ると、住人の生活に変化があったと判断し、「体調を崩すなどの兆候が見られる」と住人自身にアラームを出して病気の予防をうながした。この実証実験の結果、対象者が病気になる機会が減り、医療費の削減に結びついたという。モニタリングの結果は随時、住人とはなれて暮らす家族にも送られるので、家族にとっても住人の異変に気づく「見守り効果」がある。

沼田町は人口2800人で、自治体が町民の健康増進に熱心なことから実証実験の対象地に選ばれた。報告会では梅田社長が「実験の成果は明らかで、今後は対象地域を全国に広げたい」と語った。沼田町の横山茂町長も出席し「この取り組みを通じて、医療費の削減などで浮いた財源を住民に還元する仕組みを検討したい」と述べた。

MBTリンク  
Tel.0744-22-3051



**千葉県 文化**

**tokiwa文化講演会 佐倉市の魅力を発見!!**

5月20日(日)第3回tokiwa文化講演会が佐倉市立美術館で開催。講演者から佐倉市の魅力が発信された。ついで明治時代に女子美人の模範校を築いた佐倉の女性・佐藤志津について作家の石井妙子氏が著述したほか、スーパーサイエンススクールに指定されている県立佐倉高校生徒による活動報告や元佐倉藩主の堀田家第13代当主の講演が行われた。

◎ 佐倉常盤植物化学研究所 Tel.043-498-0007

▶ 景気月報 東京新聞発表の3月の成田空港貨物取扱量は前年同月比4.1%増の1兆3257億円、2カ月ぶりに減少。輸入額は29カ月ぶりに減少し、同4.3%増の1兆5698億円。

**東京都 博物館**

**江戸東京博物館が新アプリを開発・配信 3D技術で明治時代の銀座を再現**

長期休館中の江戸東京博物館では、収蔵品の紹介とともに歴史や文化の学習機会を提供する目的で、3D空間で再現した江戸の町が散策できるスマートフォンアプリ「ハイパー江戸博」を開発。2022年4月の配信から約5万ダウンロードを達成しているが、その第2弾として、西洋化がすすむ明治時代の銀座を再現した「明治銀座散策」を4月26日にリリース。こちらもすでに話題になっている。

◎ 東京都江戸東京博物館 Tel.03-3626-9907

▶ 景気月報 都の調査によると、3月の都内中小企業の業況DIは、当月マイナス20となり、前月のマイナス26と横ばいから上向いた。卸売業、サービス業で改善した。

**神奈川県 ビジネス**

**「令和5年度創業塾2023」 平塚市が創業講座を「Zoom」で開催**

平塚市と平塚商工会議所中小企業相談所、神奈川県信用保証協会、平塚信用金庫は市民の起業マインドを高めるため、オンラインで基礎講座「令和5年度創業塾2023」を開催する。「起業ルール」「ビジネスプラン作成」など全8回の講座で、6月の毎土曜日に2講座ずつ配信。参加費3000円。平塚市外からの参加も可。

◎ 平塚信用金庫 Tel.0463-24-3031

▶ 景気月報 川崎新聞発表で、川崎市の2022年輸入額は前年比58.2%増の3兆9271億円と過去最大。輸出額は25.1%増の1兆2493億円、貿易赤字も2兆6771億円と過去最大。

**新潟県 展覧会**

**松山賢展 縄文土器の文様をあしらった作品を展示**

縄文土器に刻まれた複雑な文様を絵画や彫刻にまじわせた独特な作風で知られる美術家、松山賢。その作品展「火がつくる文様絵画と土器彫刻—縄文文化との接点—」が農と縄文の体験実習館なじよ影にて、8月20日(日)まで開催されている。松山氏の作品を通じて、先史時代にもあった「美術」の意味を考える。入場無料。

◎ なじよ影 Tel.025-765-5511

▶ 景気月報 県まとめて、2月の県内コンビニ販売額は133億円となり、前年同月比4.9%の増加、12カ月連続で増加。家電大型専門店販売額は49億円、同1.1%増加。

**茨城県 観光**

**いばらきフラワーパーク 9000株の春バラが咲きほころ**

花のテーマパーク「いばらきフラワーパーク」では、季節ごとに咲き替わる色とりどりの花々を楽しむことができるが、6月中旬ごろまでの「初夏」の季節では春バラが見ごろ。900品種9000株が満開を迎える。バラ摘みのアクティビティのほかバラのサイダーなども楽しめる。入園料は大人1200円（バラの見ごろ時期は1500円）。

◎ いばらきフラワーパーク Tel.0299-42-4111

▶ 景気月報 常陸産業研究所まとめで、1月の県内鉱工業生産指数（2015年=100）は95.3。前月比4.0%増と4カ月連続で低下。生産用機械や化学、プラスチックなどが伸び。

**栃木県 イベント**

**「ひやガーデン」 県内最古の酒蔵で日本酒が飲み放題**

6月16日(金)から7月29日(日)までの毎週金・土曜日、第一酒造中庭スペースで、佐野名水豆腐などをつまみに高級日本酒「開華」を飲み放題で楽しむ「ひやガーデン」が開かれる。「開華」を製造する第一酒造は栃木県最古の蔵元で、フロンティア企業認証（すぐれた技術を有する企業を県が認証する制度）も受けている。

◎ 第一酒造 Tel.0283-22-0001

▶ 景気月報 県のとめによると、1月の県内百貨店・スーパー販売額（既存店ベース）は262億9000万円、前年同月比0.8%の増加だった。増加は2カ月連続。

**群馬県 消費拡大**

**「群馬県産野菜をおいしく食べよう！」 県産野菜の購入で賞品をゲット**

群馬県とJAグループ群馬、味の素㈱は、県産野菜の消費拡大と県民の野菜摂取量向上を目指し「群馬県産野菜をおいしく食べよう！」キャンペーンを実施している。5月1日(日)から6月30日(金)まで、対象店舗で県産野菜と味の素㈱製品をそれぞれ購入し（合計1000円(税込)以上）、レシートを写真撮影してウェブサイトで応募すると抽選で豪華賞品が当たる。

◎ 県農政課ぐんまブランド推進課 Tel.027-226-3129

▶ 景気月報 群馬労働局の発表によると、2月の県内有効求人倍率は1.45倍で、前年同月比0.8%の増加となった。増加は2カ月連続。正社員求人倍率は1.17倍だった。

**埼玉県 健康**

**コバトン健康メニューを推奨 お弁当販売やレシピ紹介など実施**

埼玉県は食による県民の健康づくりを目指し、食塩が少なく野菜の多い「埼玉県コバトン健康メニュー」を推奨している。コバトン健康メニューには、たんぱく質や食塩などに基準が設けられており、県内の飲食店やスーパーと協力してその基準に適した定食やお弁当を提供しているほか、メニューサイトCOOKPADでレシピ紹介などの取り組みを行っている。

◎ 県健康長寿課 Tel.048-830-3582

▶ 景気月報 県のとめによると1月の県内家電大を専門店販売額（全店）は203億円となり、前年同月比2.3%の減少となった。3カ月連続で前年同月実績を下回った。